

JUN JUN PAPER 143

じゅん矯正歯科クリニック

☎06-6266-0018 ✉info@jun-oc.com

じゅん矯正歯科クリニック本町 検索 詳細ウラへ

2 021年も残すところ1か月足らずとなりました。

この原稿を書いている時点では、緊急事態宣言や時短要請が解除された状態が続いており、少しずつ街に活気が戻ってきているような気がします。御堂筋も夜にはライトアップされ、制約の多い生活を強いられて鬱々としていた気持ちが少し暖かくなるのを感じます。

昨年から続くコロナ禍で、オンライン開催が主流となりつつあった学会や会議も少しずつリアル開催に戻ることが増えてきました。オンラインでの開催だとその場の雰囲気や伝わってこないとか、内容に集中しにくいとか、当初はネガティブな意見も多かったように思いますが、慣れてしまえばその場に行かなくても気軽に参加できるのは本当にありがたいもので、さらにはアーカイブ配信があったりすると、聞き取れなかったところを再度見ることができるという便利さから、むしろ感染拡大が落ち着いた後も、もう元には戻らないのではないかという意見も耳にしたものですが、やはりリアル開催にしかないその場やその瞬間の緊張感には代えがたいものがあります。

私が勤務医だった頃は、患者さんの顔や口の中の写真もフィルム式のカメラで撮影し、それをスライド用に現像して保管していました。そのため検査の大事な写真がピンボケしていたりフレームアウトしていたりしても、スライドが出来上がってくるまでそれを確認できなかったり、大切なステップでの記録が実はうまく撮れてなかった…なんてことがちょくちょくあったものです。そのため、カメラを撮るときは息を止めてその瞬間に賭けるような気持ちで臨んだものです。

それが今やほとんどのカメラがデジタル化され、写真は撮ったその場で確認することができます。中には手ぶれや光量なども、勝手に補正してくれるカメラもあって、どんどん便利になった分、写真を撮ること自体の意味や価値も大きく変化しているように感じます。

今年は昨年から続く状況の中で、従来の価値観や固定概念が大きく変化した1年でしたが、来年は一体どんな年になるのでしょうか。皆様、どうぞ暖かく健やかな年末年始をお過ごし下さい。



JUN-OC Staff talk
今月のテーマ

【毎年、楽しみにしている年末年始の特別番組】

皆さまの好きな「年末年始の特別番組」
こっそり教えてくださいませ。

「フットンダ王決定戦」です。タカアンドトシとゲスト回答者がお題の言葉やフレーズをモジった回答やイラストを発表し、笑いを取ってセットの布団を吹っ飛ばす「真夜中の大喜利」です。かつてはレギュラー番組でしたが今は年始の特番しかないの、なおさら楽しみです。

阿部



年明けの番組ですが「志村&鶴瓶のあぶない交友録」が楽しみでした。ナインティナインとの英語禁止ボウリングがくだらないけど面白くて好きです。

田村



毎年12月頃に放送されている「やしろツアーズ」が大好きです。「おしろツアーズ」や「おてらツアーズ」もあり、歴史も知れますし、古い建物が好きなので、本当に勉強になります。今年は何ツアーズが放送されるのか楽しみです☆

西



アメトーク5時間SPが毎年楽しみです!! 運動神経悪い芸人・踊りたくない芸人が毎回おもしろくて笑い過ぎて腹筋を痛めます(笑) 5時間もありますが、毎年あっという間に終わってしまいます(笑)

平松

年末と言えば「ガキ使」ですね!! 毎年長いので録画するのですが結局見なくて、年始の総集編を見て満足します(笑) 今年は通年と違う内容みたいなので楽しみです(^^)

永曾



今月のオススメ!!!



オススメ映画を紹介

もう今年も1ヶ月を切りました。皆さん今年はどんな年でしたか？ 外食・旅行が好きな私としては、新たな趣味探しに必死な1年でした。

さて、今年最後のおすすめはコスパ最高のお膳ランチです。

カウンター目の前で握っていただけるお膳がなんと1,500円!!

しかも、茶碗蒸しと赤出汁と鰯12巻という、ランチタイムだけのお得すぎる内容です。

そんなお店は福島にある「いわ志」さんです。

コロナ禍でも美味しいものを、と節とこどもの日に、無料で恵方巻とちらし寿司をお配りしていらしたこのお店。

もうそれだけでもいいお店なのですが、味も勿論申し分なく、赤酢と白酢をネタによって使い分けられていてシャリこまで女性でも食べやすい。年末ランチタイムでお友達と楽しめるの、いかがでしょうか。



いわ志 福島区
☎06-6454-9555

今回は私の大好きなヒーロー映画をおすすめします。

アメリカのコミックのMARVELが2008年から、MCUというシリーズで映画・ドラマを製作しています。

マーベルのヒーローと言えば、アイアンマンやスパイダーマンなどが代表的ですが、今回は初のアジア系ヒーロー「シャン・チー」が映画になりました。この作品はマーベルをあまり知らなくても大丈夫です。

暗殺者として鍛えられた過去を持つ主人公が父の率いる犯罪組織と闘う話です。今までのヒーローは、スーツ・武器・超能力などを使うキャラが多いのですがシャン・チーは身一つで戦います。それがめちゃくちゃかっこいいです!

大雑把にまとめると、家族愛×カンフーといった感じですが、しっかり構成も練られていて見応えあります。

